

●事業名

和歌山市・和歌山大学連携事業

ワダイノカフェ

- 日時 2020年5月27日、6月14日、9月24日、12月5日、12月21日
オンライン時=20:00~21:30
対面時=18:30~20:00
- 会場 オンラインおよび和歌山バス車内
- 参加人数 参加人数38人、ライブ視聴者227人
- 主催 和歌山市・和歌山大学地域連携推進協議会
- 共催 和歌山市、和歌山大学

●概要

「ワダイノカフェ」は、和歌山市・和歌山大学地域連携推進協定に基づき2011年に始まったサイエンスカフェ「宇宙カフェ」、2012年からの「歴史かふえ」、2014年に行った「情報デザインカフェ」を前身に、2015年にスタートした。さまざまな領域で活躍している和歌山大学の研究者と一般の方々が、飲み物を片手に気軽にちょっと知的な会話をを楽しむ、和歌山大学の知と社会が出合う「ゆるやかな学び・コミュニケーションの場」である。

これまで対面で行ってきた「ワダイノカフェ」であるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年度は対面からオンライン開催へ切り替えて年間5回開催した。オンラインでの開催は、オンライン会議ツール「ZOOM」を使い、通常のカフェのように少人数で行うものと、YouTubeライブを使い、全国各地から視聴してもらえるものと2つのパターンで実施した。12月ごろになると、新型コロナウイルスの感染対策がわかってきたこともあり、対策を行った上で人数制限を設け一部対面、一部オンラインのハイブリッド開催も行った。

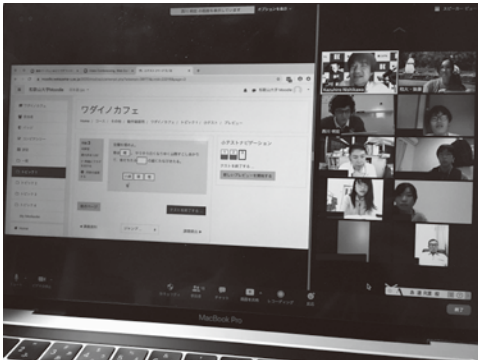
●実施内容

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さまざまなイベントが中止となっていく中、地域の人たちの「学びを止めない」ため、5月、まだオンライン授業も始まったばかりの本学で、オンラインでワダイノカフェを初開催した。

■テーマ一覧

開催日	ナビゲーター	テーマ	参加（視聴）人数
5月27日	西川 一弘 西川 明宏	オンラインワダイノカフェへようこそ —これからのコミュニケーションについて考える—	12人
6月14日	尾久土 正己 吉川 真 中澤 暁 池下 草裕 秋山 演亮 富田 晃彦 吉住 千亜紀 後藤 千晴	特別企画・小惑星探査機はやぶさトーク おかえり～小惑星探査機はやぶさ地球帰還10周年&はやぶさ2無事に帰ってきてねパーティー	200人
9月24日	豊田 充崇 西川 一弘	新時代（Society5.0）のネットワークコミュニケーション	11人

12月5日	尾久土 正己 秋山 演亮 富田 晃彦 後藤 千晴ほか	特別企画 和歌山12mアンテナを使った「はやぶさ2」スイングバイ観測中継	27人
12月21日	西川 一弘 志場 久起 久保田 善文	2025年の移動 ―近い未来から和歌山の交通を考える―	15人



初のオンラインワダイノカフェ



YouTube ライブの舞台裏



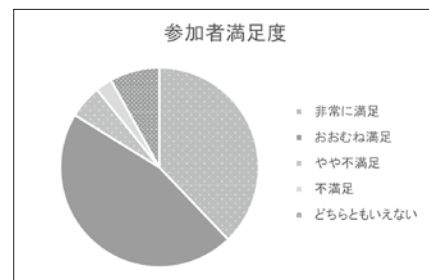
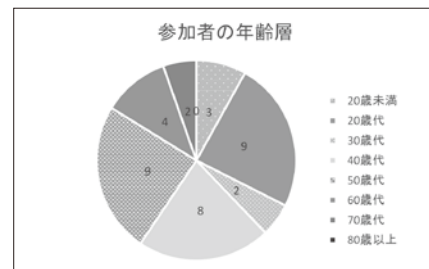
対面とオンラインのハイブリッド開催



対面では実際にバスを見て話を聞く場面も

■ アンケートより

参加者からは「オンラインイベントは、和歌山から離れている自分にとってはありがたかった」「いつも以上に気軽に発言しやすい雰囲気楽しかった」「多くの先生が一堂に集まって話を聞けるのはなかなか難しい中で、気軽に視聴できてとてもありがたかった。先生方に一般人の意見に耳を傾けていただける機会を持つのはいいことだと思った」「はやぶさのことは、まだ小さくてあまり記憶になかったが、実際に体験した人のリアルな話を聞くとすごく良い勉強になった」「バス車内でのトークイベントは興味深かった。コロナ禍で需要が減っている公共交通機関の活用として、コワーキングスペースなどの活用もアリではないか」などの声をいただいた一方、「やはり顔を見て話を聞きたい」「オンラインでやるなら配信環境などの整備を」などの声もあった。



事業に関するお問い合わせ

価値共創オフィス
(まちかど事業担当)

E-mail : machikado@ml.wakayama-u.ac.jp
URL : <https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/machikado/region-cooperation/wakayama-city/wadainocafe/>

